

取扱説明書

保管用

日立LED照明器具

HITACHI
Inspire the Next

LED光源ユニット器具本体

日本国内用

【下面開放形】NC4C

適合LED光源ユニット[点灯装置つき]

CE407DA-JX14	CE407NA-JX14	CE407WA-JX14	CE407WWA-JX14	CE407LA-JX14	CE407NB-JX14
CE405DA-J14	CE405NA-J14	CE405WA-J14	CE405WWA-J14	CE405LA-J14	CE405NB-J14
CE404DA-J14	CE404NA-J14	CE404WA-J14	CE404WWA-J14	CE404LA-J14	——
CE403DA-JX14	CE403NA-JX14	CE403WA-JX14	CE403WWA-JX14	CE403LA-JX14	——
CE402DA-J14	CE402NA-J14	CE402WA-J14	CE402WWA-J14	CE402LA-J14	——
CE402DB-J14	CE402NB-J14	CE402WB-J14	CE402WWB-J14	CE402LB-J14	——

■器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。ここに示した注意事項は、表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」
内容のものです。



してはいけない「禁止」
内容のものです。



実行していただく「指示」
内容のものです。

工事店様へ この説明書は、工事終了後、必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください）



警告

- 取付工事は「取り付けかた」にしたがい、確実に行う。
※不備があると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- 適合する日立製LED光源ユニット以外と組み合わせて使用しない。
※火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- 壁取り付けや傾斜天井への取り付けはしない。※火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しない。※火災・感電の原因となります。
- 器具が破損した状態で使用しない。※火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- 器具を分解、改造しない。※火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- 器具を接続して使用する際は、端子台や漏電ブレーカーの定格容量を超えて使用しない。
※火災・感電の原因となります。



注意

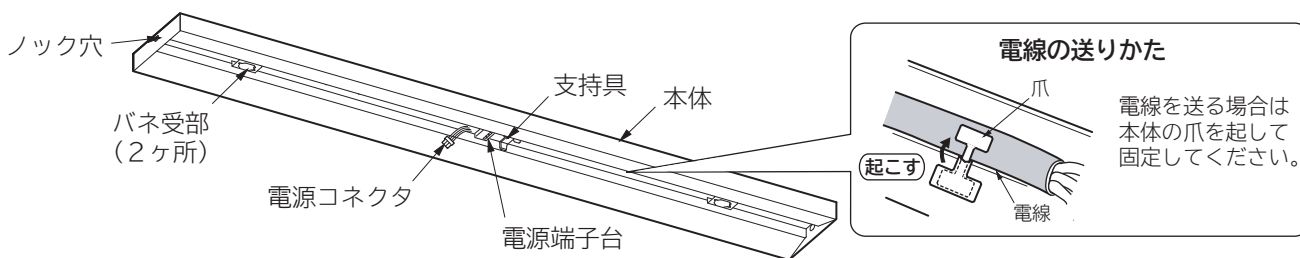
- 本器具は一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所・湿気の多い場所・振動のある場所・雨の吹き込みを受ける場所・腐食性ガスの発生する場所・風などが直接あたる場所では使用しない。
※火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- 器具に物をぶつけたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたり、落としたりしない。
※器具の破損によるけがの原因となります。
- 周囲温度は5～35℃以外では使用しない。※火災・感電・不点灯・絶縁不良の原因となります。
- 器具を密集させて取り付けない。※過熱し、火災の原因となります。

その他のご注意

- 500Vを超える絶縁抵抗計を用いて、絶縁抵抗試験をしない。※保護機能が作動し不点灯の原因となります。
- 当社専用信号線方式の制御装置以外と組み合わせて使用しない。※動作不良・不点灯の原因となります。

各部の名前

※図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です



器具本体の取り付けかた

1 取付前に確認する。

- 取付ボルト取付部は、光源ユニットを足した器具質量(表1)に十分耐える補強のある天井面に設ける。
※強度が不足していると落下によるけがの原因となります。
- 取付ボルトの出代が本体内25mm以下にする。
※取付ボルトが出すぎると光源ユニットが取り付けられなくなります。
- 取付寸法は、(図1)の取付ピッチを参照してください。

2 器具本体を取付ボルトで天井面に確実に取り付ける。

- 電源線・アース線を電源穴(ブッシュ付)から引き込んでおく。他の電源穴から引き込む場合は、ブッシュを付けかえる。
- 連続調光形で使用する場合は、光源ユニット付属のブッシュを一方の電源穴に付け、調光信号線を引き込んでおく。

3 電源線・アース線を電源端子台に接続する。(図2)

- 電源線・アース線を指定の長さにストリップし、接続穴にしっかり差し込む。
- 電源線を解除する場合は、ドライバーで解除部を押してははずす。
- アース工事はD種接地工事を行う。
- 接続後の余分な電源線・アース線は電源穴に戻してください。

4 日立製LED光源ユニット[点灯装置つき]の取扱説明書にしたがい、光源ユニットを取り付ける。

お手入れ (必ず電源を切ってから行ってください)



禁止

- みがき粉・ベンジンなどの揮発性のもの・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり殺虫剤をかけないでください。また器具の水および洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。割れ・傷・変色・サビの原因となります。
- 点灯中や消灯直後は、器具が高温になっているので触れないでください。やけどの原因となります。

保証とアフターサービス

- 照明器具の保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。但し、点灯装置は3年間です。
- 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または照明サービスセンターに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

照明サービスセンター：電話(0120)-335-762 受付時間：土日祝日を除く9:00-17:00

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

3-P1305-2(R3)